

はつらつ 尾久六っ子!



創造性を発揮する音楽活動をめざして

石井 ゆきこ

音楽の授業の中で大切にしたい活動の一つに、「音楽をつくる」活動があります。大人は「つくる=作曲」と難しく考えがちですが、リズムを少し変えたり、音の出し方をひと工夫したりすることが創造性の第一歩です。子供たちからは様々なアイデアが飛び出していきます。

2年生は紙コップに豆、ビーズ、クリップなどを入れた手作り楽器を使って音遊びをしました。「まねっこ」「リレー」「おしゃべり」「いっしょ」という仕組みを使って、まとまりのあるリズムの音楽をつくることができました。5年生は循環コードという繰り返す和音の響きによって一人一人が旋律をつくり、それをグループでつないだり重ねたりして自分たちの音楽をつくって



図工の時間

子供たちと一緒に学習をしていて、毎日新しい驚きがあります。それは、子供ならではの発想だったり、工夫だったりします。私達大人は、小さいことにはわざと目をつぶって知らないふりをしてることがあります。子供の目は、それを見逃しません。子供ならではの視点で、けつとするような驚きをもった発想をします。そんなとき、



内海 節子

大人はその発想に、驚くことが必要だと感じます。

児童の学習意欲を伸ばすには、褒めることが大切といろいろなところで言われています。ただ褒めるのではなく、驚きと尊敬をもって褒めると子供は自ら伸びてい



総合的な学習の時間を通して・・・

永戸 晴代

今、子供たちに必要な事は、直面している問題を解決する能力です。子供たちは、自分で計画・実行し、問題解決のために努力することによって、充実感を味わうことができます。その体験の「場」を設定する学習が「総合的な学習の時間」です。

「総合的な学習の時間」では、「読む・聞く・書く・話す」力も身につけることが期待できます。課題の調べ方が分かったり、目的意識をもって聞くことにより話を聞き取ることができるようになったり、体験したことを自分の言葉で素直に語れるようになったり、事実に基づいた文章が書けるようになったりします。また、自然や社会とのかかわりを深めていく学習でもあります。

「総合的な学習の時間」を通して子供たち一人ひとりが課題意識をもって、たくましく学習して



いよいよ後半戦です。頑張りましょう!

黒澤 弘行

算数科では 3 年生までが学級の壁を取り払い、習熟度に沿ったクラスで学習を行っています。現在、どの学年も教科書の上巻最後の単元の学習を終え「いよいよ下巻に突入!」といったところです。下巻では、1年生は「長いものの長さのはかり方」、2年生は「記録を見やすく整理しよう」、3年生は「図形の角を調べよう」、4年生は「比例と反比例」という単元から学習します。これらの単元は皆算数科以外の教科でも、また、社会でも必要となる技能の習得が望まれるものばかりです。子どもたちは一生懸命に学習し、身につけようとしています。ご家庭でも機会があれば、具体的に社会のどういったところまで役に立っているのかを感じさせて頂ければ幸いです。

H and Everybody! H w are you Fun! Fun! Fun! ENGLISH!!!

古澤 伸江

さて、クイズです。次のことは、尾久六 英語が大切にしていることです。英語で何というのでしょうか? (レベル 100)
色々な友達と話してみる。 1 Communication 2 Social Talk
先生同士のちょっとした話し合い。 答え:
は英語を使って、先生やたくさんのお友達と話したり、関わりをもったりします。インタビューゲームやカード交換な様々なスタイルのアクティビティを行っています。 は新しい内容になる時やアクティビティの前に先生どうして英語をお話して下さるの?と先生たちがどんなお話をしている

調べ学習がんばりました

飯田 由紀子

今年度トレジャーランドとしてパワーアップした学校図書館では、3年生以上の全クラスが総合的な学習で1学期から調べ学習に取り組みました。図書の分類、百科事典や図鑑などの使い方から始めて、図書を使った調べ方を学び、各自テーマにそって調べてきました。夏休みも使って調べを進め、2学期にはファイルにまとめて調べ学習コンクールに全員が参加しました。学校公開週中に展示しましたが見ていただけたでしょうか。どの学年も力作ぞろいでした。

また秋の読書週間では、どの先生が読みに来てくれるのかわからない「ブックバイキング」で読み聞かせを楽しみました。1年生から6年生まで入り混じっての楽しい行事です。

低学年で年間 15冊、高学年で 750冊 850冊 ージ読破を目標に設定された読書賞をめざし

給食試食会

米澤 こそえ

10月24日に平成25年度給食試食会を行いました。42名の保護者の方が参加し、日頃児童たちと一緒に食卓を囲んでいる保護者の方にも、実際に食べ、「サラダのドレッシングがおいしい」「茹でた野菜も食べやすくおいしいので家でもやってみよう」など多くの感想を頂きました。



当日は区役所の給食担当の方も見え、有田焼の食器を使っていることなどを話すと皆さんとても驚かれ、給食について理解と関心を深めて頂く良